岐阜県重要無形民俗文化財

日吉新宮例大祭

神戸まつり

神戸町

熱き血たぎる 神戸の火祭り

令和7年度

4月26日 試楽祭

4月27日 本楽祭

日程

試楽祭

1日目

13:00	中神輿渡御 （日吉新宮より町内一周を巡行）
18:00	善学院法印試楽参り
19:00	石原伝兵衛試楽参り
20:00	祭主試楽参り

本楽祭

1日目 朝渡御

21:30	大榊・触れ太鼓神社出発
23:00	祭主行列（祭礼事務所出発）

2日目

00:00	神輿渡御（神社より御旅所）
10:30	本楽祭（日吉新宮）

2日目 還　御

15:30	大榊・触れ太鼓（御旅所出発）
16:30頃	石原伝兵衛行列（社務所出発）
	祭主行列（祭礼事務所出発）
	神社拝殿で力紙投下
	祭主・石原伝兵衛到着後　盃事
17:00	神輿渡御（御旅所より神社）
神輿到着後	帰り神輿（神社より神輿蔵へ）

※時刻は予告なく変更となる場合があります。

力紙

22本の串と紅白の紙で作った御幣で扇型に編んだもの。神輿還御の際に若者が競って奪い合い先発の牛尾宮神輿に投げつけます。勇壮果敢な行事です。

試楽

試楽は、前日祭のことです。午後から青年と子どもたちによって中神輿が担がれます。御旅所に7基の中神輿が集合し、日吉新宮に社参し、その後町内を回ります。

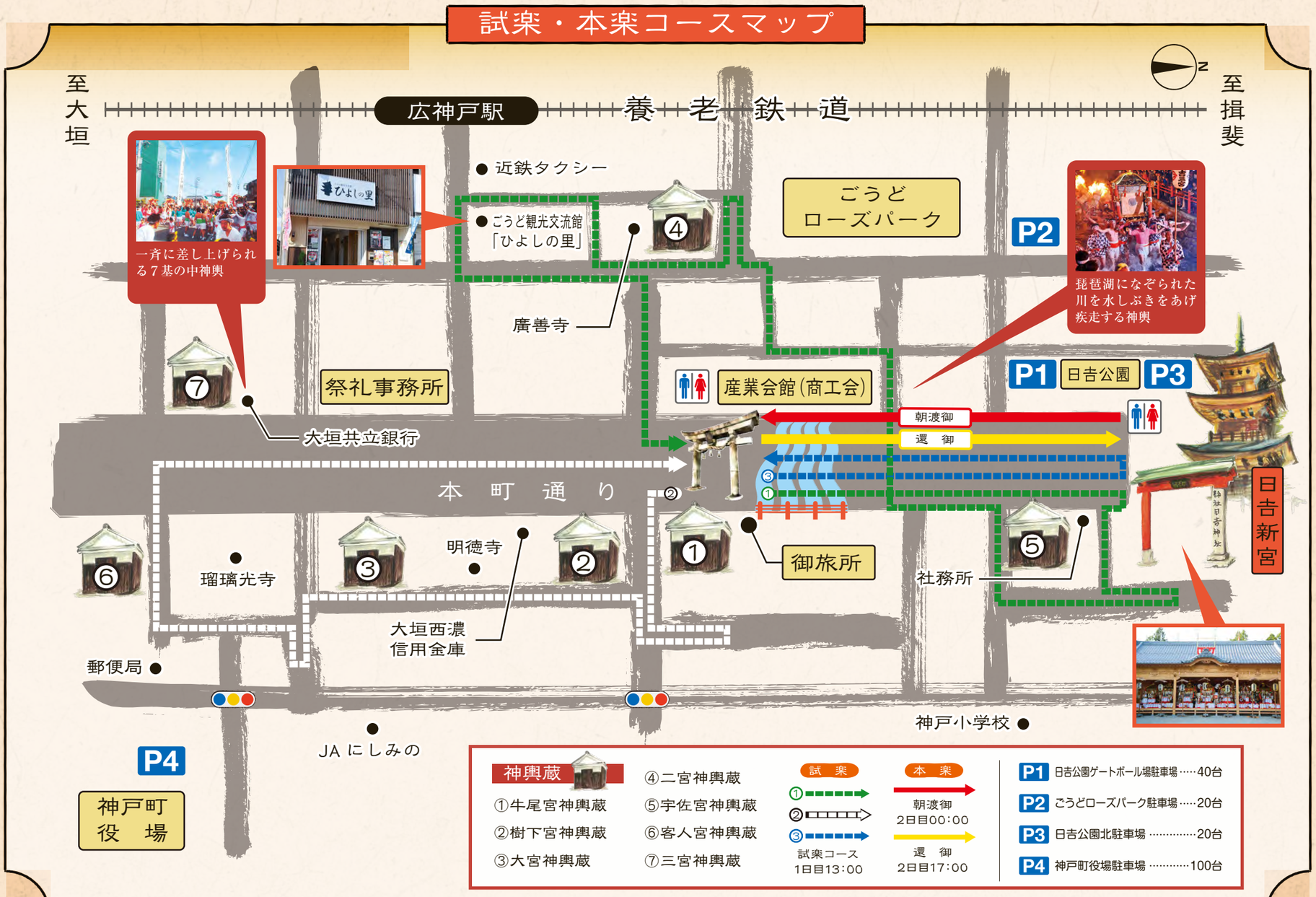
日吉新宮大宮本殿・三重塔

弘仁8年（817年）伝教大師が創建された神社で、近江坂本の日吉大権現を主神として七柱の神を祀り、山王権現の宮居を「日吉新宮」と名付けられました。住時は社僧八坊を有し、叡山と共に栄えてきました。

本殿は県の重要文化財に指定され、神殿には伝教大師自作の神像をはじめ、50余躰の彫刻像が現存し、特に十一面観世音菩薩2躰、地蔵菩薩1躰、不破河内守奉献の狛犬一対は国の重要文化財に指定されています。

▶永正期に斎藤利綱が建立し、天正13年（1585年）稲葉一鉄が修造したもので、規模壮大、室町時代の建築様式を遺憾なく発揮した貴重な塔です。国の重要文化財に指定されています。

試楽・本楽コースマップ



※ゴミは各自でお持ち帰りください。

アクセスマップ

交通案内

電車をご利用の場合

JR大垣駅から養老鉄道（揖斐行）で「広神戸駅」下車

バスをご利用の場合

JR大垣駅から名阪近鉄バス（大垣大野線）で「井田バス停」下車

自動車をご利用の場合

東海環状自動車道「大野神戸IC」より5分
名神高速道路「大垣IC」より20分

神戸町役場（ごうどちょう） 総務部 まちづくり戦略課
〒503-2392 岐阜県安八郡神戸町大字神戸1111番地
TEL 0584-27-0172（直通）
FAX 0584-27-8224
www.town.godo.gifu.jp/